

「外国人の子どものロールモデル発信事業」Q&A(2024年5月23日時点)

No.	資料名	該当箇所	質問	回答
1-1	募集要領	3(2)ア	総括責任者や業務担当者にふさわしい経歴や実績とは、具体的にどんな経歴や実績か。	多文化共生関係の業務の経験、本事業の内容(ヒアリング調査、動画作成、イベント(座談会)の企画・運営など)に関する経験などを指します。
1-2	募集要領	3(2)イ(ア)	ヒアリング調査の時期はいつ頃を予定されているか。	契約期間内に事業を完了できる適切なスケジュールをご提案ください。
1-3	募集要領	3(2)イ(ウ)	・開催時期はいつ頃からいつ頃までを予定しているか。 ・会場に関しては、同一会場でも可能か。 違う場合は、どの程度離れている会場でしたら可能か。	開催時期や会場についての指定はありません。座談会を効果的に実施できると応募者が考える開催方法をご提案ください。
2-1	委託要綱	2(1)	年齢・勤務年数に関して、選定条件はあるか。	選定条件はありません。
2-2	委託要綱	2(1)	団体・NPO・企業・有識者等の選定に関しての基準はあるか。	選定の基準はありません。
2-3	委託要綱	2(1)	団体・NPO・企業・有識者等に対するヒアリング調査について、必須項目はあるか。	必須項目はありません。適切なロールモデルの選定のために応募者が必要と考える項目をご提案ください。
2-4	委託要綱	2(1)	団体・NPO・企業・有識者等に対してヒアリング調査をする件数の規模はどの程度か。	ロールモデル7人以上を適切に選定するために応募者が必要と考える回数となります。
2-5	委託要綱	2(1)	県内で活躍するロールモデルを7人以上選定とあるが、人数の上限はあるか。	人数の上限はありません。
2-6	委託要綱	2(1)	国籍・出身校・職種のバランスに関して、もう少し具体的に教えてほしい。	特定の国籍、出身校、職種に偏ることのないよう、ヒアリング先の候補をご提案ください。

「外国人の子どものロールモデル発信事業」Q&A(2024年5月23日時点)

No.	資料名	該当箇所	質問	回答
2-7	委託要綱	2(1)	就職先等の関係者とは、具体的に会社のどの立ち位置までの方か。	本事業の実施のために協力が必要となる方を想定しています。
2-8	委託要綱	2(2)	動画に関して以下項目の指定はあるか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の大きさ</li> <li>・文字の種類</li> <li>・画像の角度</li> <li>・オープニング形式</li> <li>・エンディング形式</li> </ul>	いずれも指定はありません。効果的な動画になると応募者が考える内容をご提案ください。
2-9	委託要綱	2(3)	参加者の選定条件はあるか。	参加者に条件はありません。
2-10	委託要綱	2(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロールモデルの人が2回以上とも同じでもいいか。</li> <li>・参加者に関しても2回以上参加しても支障はないか。</li> </ul>	同じ内容で複数回実施しても構いません。
2-11	委託要綱	2(4)	ロールモデルの紹介動画を広く周知するための紙媒体の資材(パンフレットなど)で、紙媒体のサイズ・紙質・配布方法・必須記載項目の指定はあるか。	いずれも指定はありません。